

小城市こども計画 高校生ワークショップ 報告概要

- 開催日時：令和6年7月29日 13:30～15:45
- 開催場所：ゆめぷらっと小城 2階 多目的ホール
- 参加者：小城高等学校・牛津高等学校の生徒19名
(A・B・D・E・Fの5グループで着席)

○内 容

- <開会>13:30
- <挨拶・ワークショップ説明> (事務局)
- <挨拶> (課長)

----- <グループワーク内容> -----

1 自己紹介

- グループ内で一人1分程度の自己紹介
名前 (ニックネーム) と、「今、はまっているもの」「今の、推し」を一言添えて発表

2 プロローグ「ほっとできる居場所」

- 小城市若者アンケートのWEB 回答速報を紹介 (当日配布資料)
- 今のあなたにとって、「ほっとできる居場所」について、意見を出す
(場所・施設に限らず、何をしている時、誰といる時でも)

3 テーマ1 若者にとって住みやすいまち

- テーマ1 若者にとって住みやすいまちとはどんなまち？
どうすればそんなまちがつかれると思う？
 - ・居場所があるだけではなく、買物、仕事先、交通、自然環境など、暮らしに関わる様々なことが、住みやすいまちにつながるものかもしれない
 - そんなまちになるためには、何をすればいいのか、アイデアを出し合う

3 テーマ2 こどもや子育てにやさしいまち

- テーマ2 子どもや子育て家庭にとってやさしいまちとはどんなまち？
どうすればそんなまちがつかれると思う？
 - ・就学前・小学生保護者へのアンケート、「今後も小城市で子育てをしていきたいと思うか」の結果を紹介 (当日配布資料)
 - ・自分が小さかったころを思い出して、こういうところがよかったな、こうだったらよかった

なということ

- ・自分の保護者や、近所の子どもたち、その親をみて、こんな施設やサービスがあれば助かるだろうな、と思うこと
- ・自分の将来をイメージして、もし、結婚して、子どもができたら、どんなまちで子どもを育てていきたいと思うか

----- <休憩（10分）> -----

4 グループ内まとめ・発表準備

- グループ発表の順番をくじで決定（発表グループ順は、F・A・D・E・Bの順番）
- 各グループで、出た意見やアイデアを発表するためにまとめ作業
- 同じような意見を近くにまとめる、まとまった意見を線で囲むなど、発表しやすいように各グループで工夫する

5 グループ発表

- グループごとに、前に模造紙を貼り出して発表

6 記念撮影～終了

- 参加者全員で記念撮影
- 事務局からお礼後、終了

【Aグループ発表】

(1) 自分のほっとする居場所

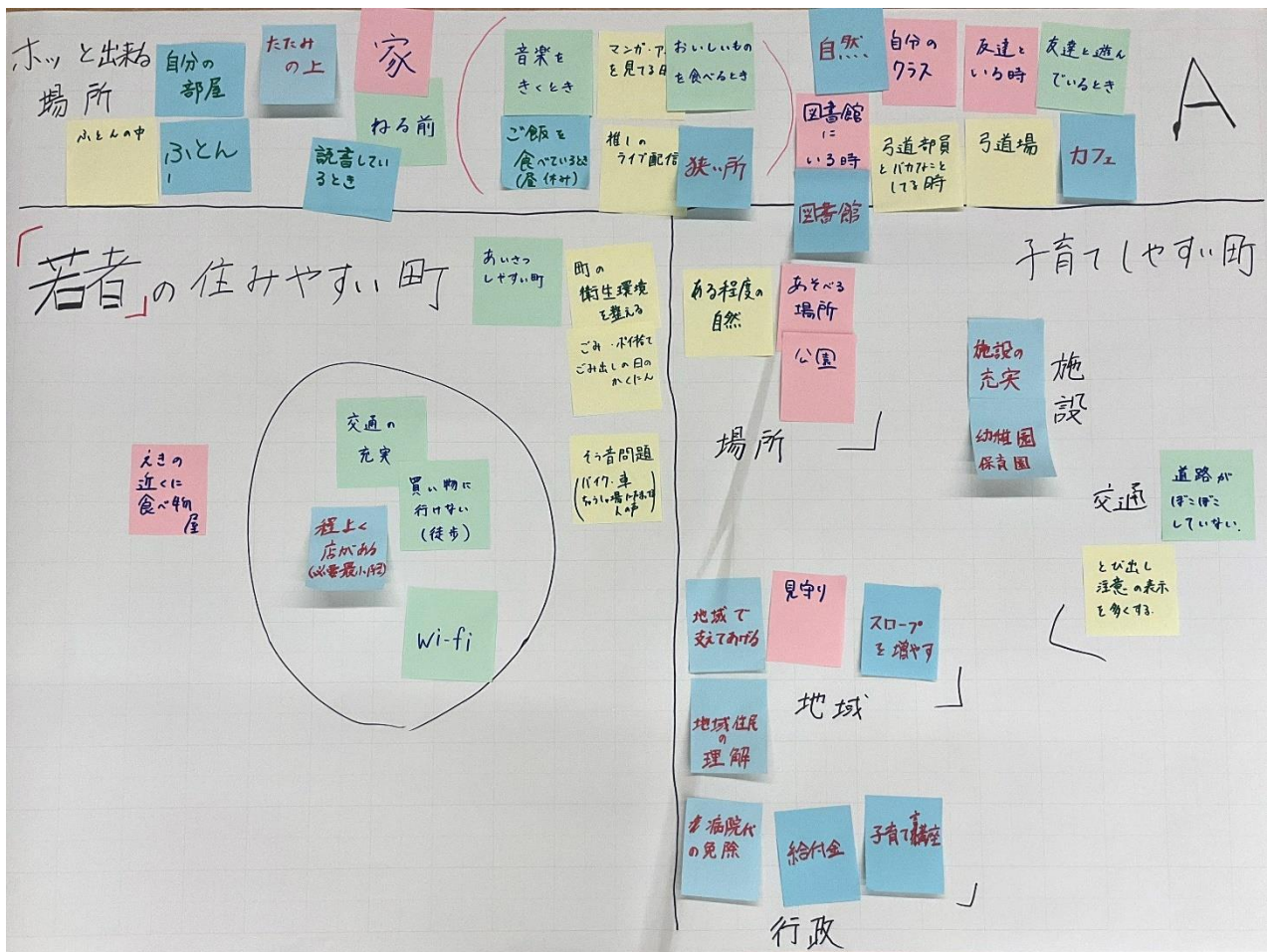
家では自分の部屋、ふとんの中／外では友だちという時／音楽を聴く時、漫画をみている時、おいしいものを食べる時／図書館／弓道場／カフェ など

(2) 若者が住みやすいまち

交通が充実している／歩いて買い物に行ける（ほどよい距離に店がある）／衛生環境のよいまち／騒音（バイクなど）のないまち／あいさつしやすいまち など

(3) 子どもや子育てにやさしいまち

（場所）ある程度の自然、遊べる場所、公園がある／（施設）幼稚園や保育園、施設の充実／（交通）飛び出し注意の標識を増やす、道路がデコボコしていない／（地域）地域で支えてあげる、見守り、スロープを増やす、地域住民の理解がある／（行政）病院代の免除、子育ての講座／給付金 など



【Dグループ発表】

(1) 自分のほっとする居場所

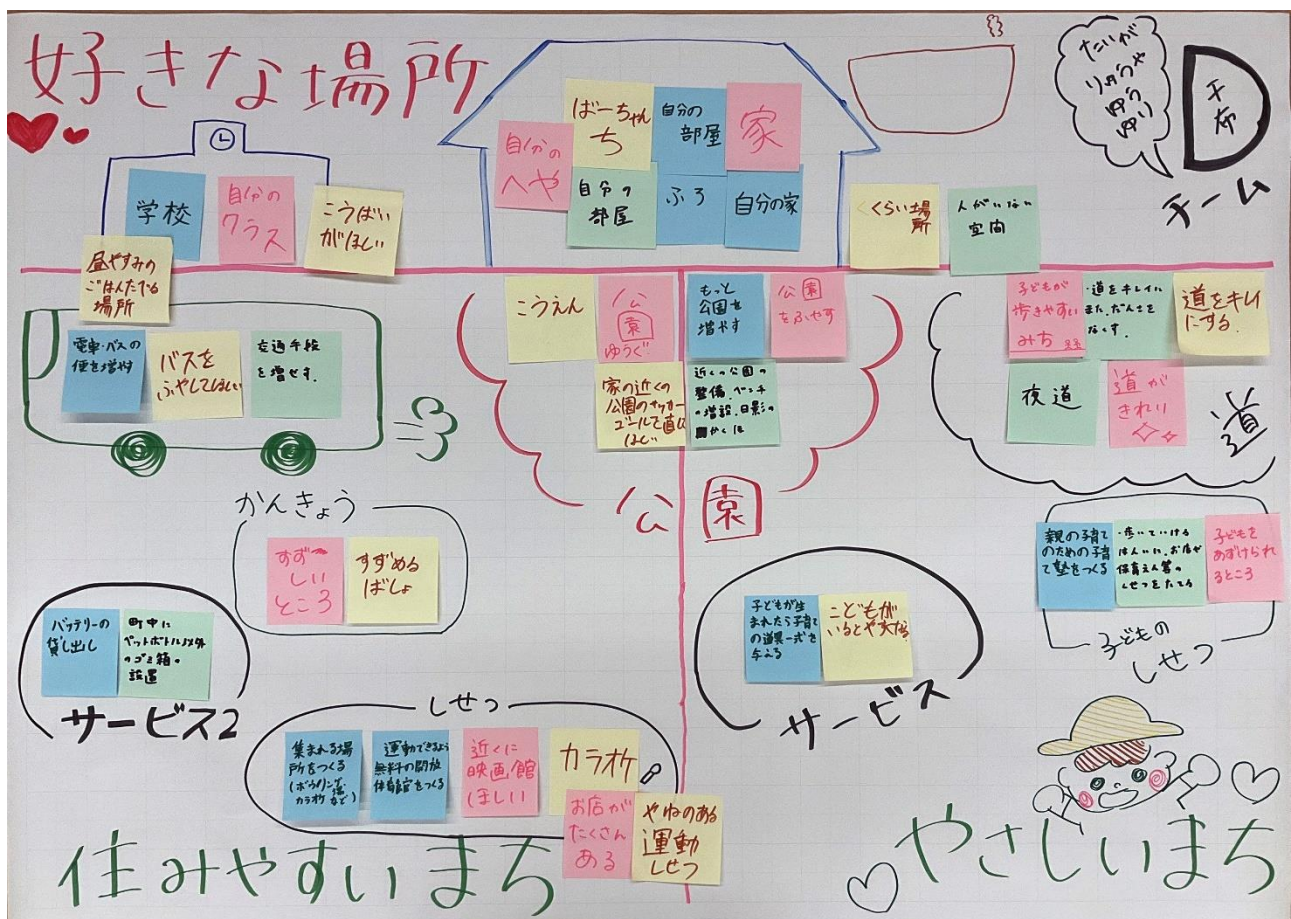
(学校) 自分のクラス、昼休みのごはんを食べる場所、購買がほしい／(家) 自分の部屋、風呂、ばあちゃんの家／人がいない空間／くらい場所 など

(2) 若者が住みやすいまち

電車・バスの便を増やす、交通手段を増やす／(公園) 公園・遊具の充実／涼しいところ、涼める場所がある／(施設) 集まれる場所(ボウリング・カラオケ等)をつくる／運動できるよう無料の開放、体育館、屋根のある運動施設、店がたくさんある／(サービス) 町中にペットボトル以外のごみ箱を設置、バッテリーの貸し出し など

(3) 子どもや子育てにやさしいまち

(公園) 公園を増やす、近くの公園の整備、ベンチ増設、日陰を増やす／(道) 子どもが歩きやすい道、道をきれいにする、夜道を安心して／(子どもの施設) 親の子育てのための子育て塾をつくる、歩いて行ける範囲に店や保育園をたてる、子どもを預けられるところがある／(サービス) 子どもが生まれたら子育ての道具一式を支給←子どもがいると大変、養育費の負担が大きいから など



【Eグループ発表】

(1) 自分のほっとする居場所

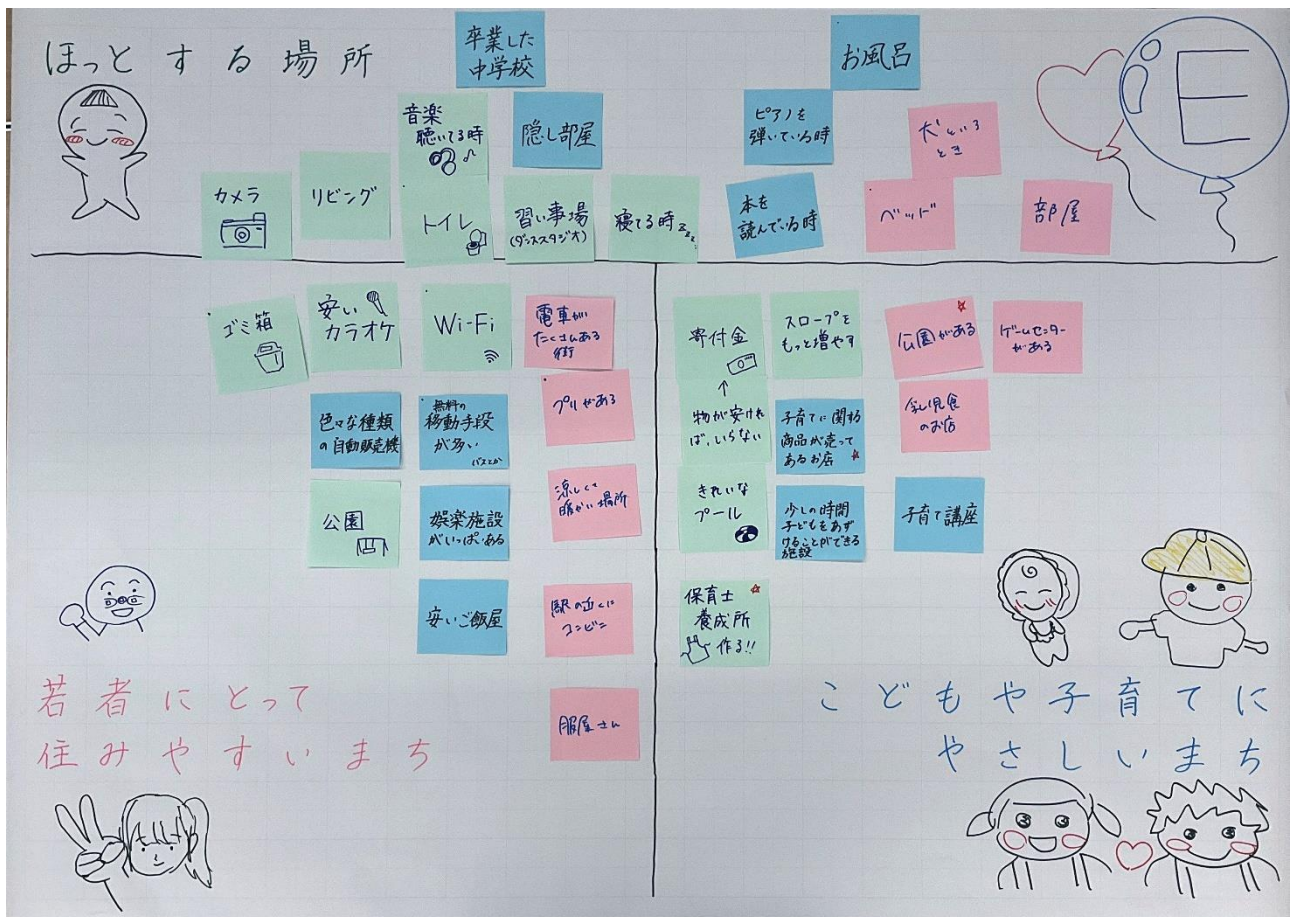
カメラ、ピアノを弾いている時、本を読んでいる時、寝ている時／リビング、トイレ、お風呂、部屋、ベッド／隠し部屋／習い事（ダンススタジオ） など

(2) 若者が住みやすいまち

ゴミ箱がある／安いカラオケ／Wi-Fi／多様な自動販売機／公園／娯楽施設がいっぱいある／安い食堂・洋服屋がある／電車が近い／涼しい・暖かい場所がある／駅の近くにコンビニがある など

(3) 子どもや子育てにやさしいまち

寄付金（物が安ければいい）／きれいなプール／公園がある／乳児食の店、子育て関係の商品を売っている店がある／子育て講座／少しの時間子どもを預けられる施設／保育士の養成所を作る など



(1) 自分のほっとする居場所

(2) 若者が住みやすいまち

(3) 子どもや子育てにやさしいまち

子どもにとって楽しいまち、地域が子どもを楽しませようとするイベント、子どもの様子を見ながら親も楽しめる娯楽スポット／習い事の場所（プールなど）を増やす、保育園を増やす、公園を増やす、近場で買い物ができる場所を増やす／若い人や同じ年齢層の人が住んでいる、子育てに理解のある人がちゃんという、親同士で話せる場所がある、近所の人がやさしくて面白い、母親のニーズに応える／小・中・高校の距離が近い、仲が良い／子育て中の親に向けた職業がある／自然災害の被害が少ない、犯罪の発生率を下げる（パトロールなど）、交通量が多すぎず少なすぎない、空気がきれい／インターネット環境が良い など



小城市こども計画

令和6年7月29日 資料

高校生ワークショップ

今日のタイムスケジュール

- 13:30 開始・小城市からごあいさつ
 13:35 ワークショップの説明
 13:40 1分間自己紹介
 13:50 プロローグ「ほっとできる居場所」
 14:00 テーマ1 若者にとって住みやすいまち
 14:20 テーマ2 こどもや子育てにやさしいまち
 14:40 <休憩>
 15:00 グループ内まとめ・発表準備
 15:10 グループ発表
 15:40 終了(予定)

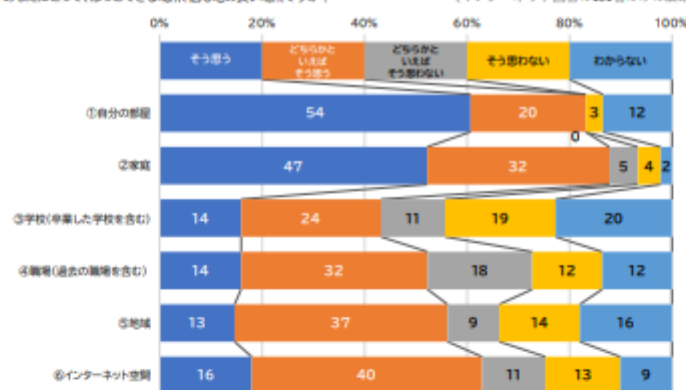
- 思ったこと、考えたことはまとも
 っていなくても言ってみてOK。
 何を話しても間違いではありません。
- 話したくないこと、個人的なこ
 とは、話さなくてOK。
- それぞれの人が話すペースを大切
 にしましょう。人の発言を否定し
 たり、さえぎらないようにしましょう。
- みんなが話せるように、協力し合
 いましょう。

(参考)

グラフ1

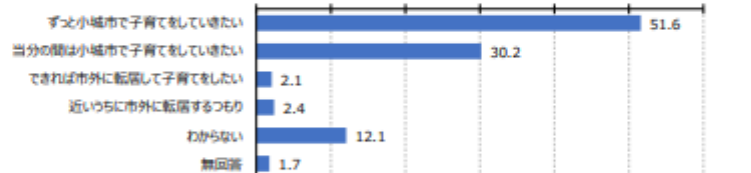
あなたにとって、ほっとできる場所、居心地の良い場所ですか？

(インターネット回答の101名のみ結果)



グラフ2

(就学前のこどもの保護者)



グラフ3

(小学生のこどもの保護者)

